

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 3 区分

【発行日】平成28年8月4日(2016.8.4)

【公開番号】特開2016-35343(P2016-35343A)

【公開日】平成28年3月17日(2016.3.17)

【年通号数】公開・登録公報2016-016

【出願番号】特願2014-157564(P2014-157564)

【国際特許分類】

F 2 4 F 11/02 (2006.01)

【F I】

F 2 4 F 11/02 1 0 4 A

【手続補正書】

【提出日】平成28年6月17日(2016.6.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

空気調和機本体の設定状態または操作指示を表示する表示部、該表示部の上または下に設置されて前記表示部の表示位置が触れられたときに検出される電気信号の変化によって前記空気調和機本体への操作指示を入力するタッチパネル、を有する液晶タッチパネル部と

、
前記液晶タッチパネル部に入力された前記操作指示の信号を前記空気調和機本体へ送信する送信部と、

前記液晶タッチパネル部とは異なる位置に設けられ、前記空気調和機本体の運転開始または停止を行う運転入切ボタンと、

を備えた空気調和機の遠隔操作装置。

【請求項 2】

前記表示部に前記空気調和機本体の設定状態または操作指示を表示した後、所定の時間が経過しても前記タッチパネルが触れられないときに、前記表示部を消灯する請求項 1 記載の空気調和機の遠隔操作装置。

【請求項 3】

前記表示部が消灯しているときに、前記運転入切ボタンが押されると、前記空気調和機本体の運転開始または停止を行うと共に、前記表示部を点灯する請求項 2 記載の空気調和機の遠隔操作装置。

【請求項 4】

空気調和機本体の設定状態または操作指示を表示する表示部、該表示部の上または下に設置されて前記表示部の表示位置が触れられたときに検出される電気信号の変化によって前記空気調和機本体への操作指示を入力するタッチパネル、を有する液晶タッチパネル部と

、
前記液晶タッチパネル部に入力された前記操作指示の信号を前記空気調和機本体へ送信する送信部と、

前記液晶タッチパネル部とは異なる位置に設けられ、前記表示部を点灯させる表示部点灯ボタンと、

を備えた空気調和機の遠隔操作装置。

【請求項 5】

前記表示部に前記空気調和機本体の設定状態または操作指示を表示した後、所定の時間が経過しても前記タッチパネルが触れられないときに、前記表示部を消灯すると共に前記タッチパネルの通電をオフにする請求項 4 記載の空気調和機の遠隔操作装置。

【請求項 6】

前記表示部が消灯しているときに、前記表示部点灯ボタンが押されると、前記表示部に前記空気調和機本体の運転開始または停止を行う操作指示を表示すると共に、前記タッチパネルの通電をオンにする請求項 5 記載の空気調和機の遠隔操作装置。

【請求項 7】

空気調和機本体の設定状態または操作指示を表示する表示部、該表示部の上または下に設置されて前記表示部の表示位置が触れられたときに検出される電気信号の変化によって前記空気調和機本体への操作指示を入力するタッチパネル、を有する液晶タッチパネル部と

、前記液晶タッチパネル部に入力された前記操作指示の信号を前記空気調和機本体へ送信する送信部と、

前記液晶タッチパネル部とは異なる位置に設けられ、前記空気調和機本体の運転開始または停止を行う運転入切ボタンと、

前記液晶タッチパネル部とは異なる位置でかつ前記運転入切ボタンとは異なる位置に設けられ、前記表示部を点灯させる表示部点灯ボタンと、
を備えた空気調和機の遠隔操作装置。

【請求項 8】

前記表示部に前記空気調和機本体の設定状態または操作指示を表示した後、所定の時間が経過しても前記タッチパネルが触れられないときに、前記表示部を消灯すると共に前記タッチパネルの通電をオフにする請求項 7 記載の空気調和機の遠隔操作装置。

【請求項 9】

前記表示部が消灯しているときに、前記運転入切ボタンが押されると、前記空気調和機本体の運転開始または停止を行い、さらに前記表示部を点灯すると共に前記タッチパネルの通電をオンにする請求項 8 記載の空気調和機の遠隔操作装置。

【請求項 10】

前記表示部が点灯しているときに、前記表示部点灯ボタンが押されると、前記表示部を消灯すると共に前記タッチパネルの通電をオフにする請求項 4 ～ 9 のいずれかに記載の空気調和機の遠隔操作装置。

【請求項 11】

電池によって駆動される請求項 1 ～ 10 のいずれかに記載の空気調和機の遠隔操作装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

この発明に係る空気調和機の遠隔操作装置は、空気調和機本体の設定状態または操作指示を表示する表示部、該表示部の上または下に設置されて前記表示部の表示位置が触れられたときに検出される電気信号の変化によって前記空気調和機本体への操作指示を入力するタッチパネル、を有する液晶タッチパネル部と、前記液晶タッチパネル部に入力された前記操作指示の信号を前記空気調和機本体へ送信する送信部と、前記液晶タッチパネル部とは異なる位置に設けられ、前記空気調和機本体の運転開始または停止を行う運転入切ボタンと、を備えたものである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 1 】

また、この発明に係る空気調和機の遠隔操作装置は、空気調和機本体の設定状態または操作指示を表示する表示部、該表示部の上または下に設置されて前記表示部の表示位置が触れられたときに検出される電気信号の変化によって前記空気調和機本体への操作指示を入力するタッチパネル、を有する液晶タッチパネル部と、前記液晶タッチパネル部に入力された前記操作指示の信号を前記空気調和機本体へ送信する送信部と、前記液晶タッチパネル部とは異なる位置に設けられ、前記表示部を点灯させる表示部点灯ボタンと、を備えたものである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 2 】

また、この発明に係る空気調和機の遠隔操作装置は、空気調和機本体の設定状態または操作指示を表示する表示部、該表示部の上または下に設置されて前記表示部の表示位置が触れられたときに検出される電気信号の変化によって前記空気調和機本体への操作指示を入力するタッチパネル、を有する液晶タッチパネル部と、前記液晶タッチパネル部に入力された前記操作指示の信号を前記空気調和機本体へ送信する送信部と、前記液晶タッチパネル部とは異なる位置に設けられ、前記空気調和機本体の運転開始または停止を行う運転入切ボタンと、前記液晶タッチパネル部とは異なる位置でかつ前記運転入切ボタンとは異なる位置に設けられ、前記表示部を点灯させる表示部点灯ボタンと、を備えたものである。

。